

- ①-2のシートでは、貴病院の病院組織における入院部門（病棟）の病床数、診療科別入院患者数等についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）
1. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各病棟名について、誤りがないかご確認ください。
 2. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各入院患者の診療科名について、誤りがないかご確認ください。
 3. 各病棟の病床数をご記入ください。
 4. 各病棟の診療科別延べ入院患者数をご記入ください。
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 ※ 下段に、レセプト集計結果による診療科別の診療実日数が表示されておりますので、診療科別の延べ入院患者数の合計値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかご確認ください。
 ※ 「使用可能病床数」が未入力の場合、「延べ入院患者数」の値が「病床数×31(日)」の値を20%以上超えている場合に確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください

病棟名	レセプト診療科名	合計(自動計算)	病棟1		病棟2		病棟3		病棟4	
			2	3	4	5	6	7		
使用可能病床数										
平成19年7月の延べ入院患者数合計(自動計算)										
貴院の入院患者の診療科										

同じレセプト診療科の整理

平成19年7月の延べ入院患者数合計(自動計算)	レセプト診療科名	(参考値)レセプト集計結果	
		平成19年7月の診療実日数合計	合計(自動計算)

- ①-3のシートでは、貴病院の病院組織における外来部門（外来診療室）の延べ外来患者数についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。
1. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各外来診療科名について、誤りがないかご確認ください。
 2. 延べ外来患者数をご記入ください（延べ外来患者数は数字のみご記入ください）
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 ※ 下段の表には、自動計算で、上段の表に入力されたデータの診療科別の値が表示されます。
 ※ 下段の表に、レセプト集計結果による診療科別の診療実日数が表示されておりますので、下段の自動計算後の診療科別延べ外来患者数の値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかご確認ください。

外来患者の診療科	外 来 診 療 科 名 レセプト診療科名	合計(自動計算)	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9	外来10	外来11
			平成19年7月の延べ外来患者数										

同じレセプト診療科の整理

診療科ごとに、平成19年7月の延べ外来患者数を記入してください。
 なお、診療科はあるが、平成19年7月の外来患者数が0人の場合は、「0人」と記入してください。

外来におけるレセプト診療科	レセプト診療科名 (参考値)レセプト集計結果 平成19年7月の診療実日数合計	合計(自動計算)	診療科1	診療科2	診療科3	診療科4	診療科5	診療科6	診療科7	診療科8	診療科9	診療科10	診療科11
			平成19年7月の延べ外来患者数										

■ ①-4のシートでは、貴病院の病院組織における施設全体の収支についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。

1. 以下の表に、貴病院における平成19年7月、平成18年度統計の収益、費用の数値をご記入ください。

※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 全ての収支科目は病院会計準則の定義に沿ってご記入ください。

※ 平成19年7月分では、全ての収支科目について1か月分の収益、費用をご記入ください。（給与費における賞与は、「直近の賞与総額 + (12 ÷ 年間の賞与支給回数)」にてお求めください。他の全ての収支科目においても、平成19年7月に発生した収益、費用をご記入ください。）

※ 平成19年7月に特別な支出等が発生していた場合には、該当費用を月平均にした上でご記入ください。また、他の特定月にしか発生しない費用についても、直近支払額や昨年度実績を対称月数で割り、1か月分にてご記入ください

※ 右側に自動計算で、平成19年7月分の収益、費用と平成18年度統計の収益、費用の科目別構成比が表示されますので、ご参考ください。

科目1	科目2	科目3	科目4	平成19年7月分	平成18年度 総計
医療収益	入院診療収益				
	外来診療収益				
	検査手続活動収益				
	委託検査・施設利用収益				
	その他の医療収益				
	合計				
医療費用	材料費	医薬品費			
		診療材料費			
		医療消耗品類			
		検査用材料費			
	給与費	給料			
		賞与引当金繰入額			
		退職給付費用			
	委託費	検査委託費			
		検査委託費			
		保守委託費			
	設備関係費	減価償却費	医療用機械設備償却費		
			放射線向け元器設備償却費		
			その他の設備償却費		
		修繕費	修繕費		
			その他の修繕費		
地代家賃		医療用施設修繕費			
		その他の修繕費			
固定資産税		医療用機械保守料			
		その他の設備保守料			
修繕設備償却料		医療用機械設備償却料			
	その他の設備設備償却料				
車両関係費	研究費				
	研究費				
経費	福利厚生費				
	旅費交通費				
	職員教育費				
	通信費				
	広報宣伝費				
	消耗品費				
	消耗品類				
	水運光熱費				
	保険料				
	交際費				
交際費					
控除対象外消費税等負担額	本部負担額				
	本部負担額				
	本部負担額				
医療外収益	受取利息				
	有価証券売却益				
	患者外給薬料				
	施設設備補助金				
	患者外給薬料				
その他の医療外収益					
合計					
医療外費用	支払利息				
	有価証券売却損				
	患者外給薬料				
	患者外給薬料				
	患者外給薬料				

平成19年7月時点での、科目別別、施設 全体収支データを記入してください。加えて、平成18年度統計のデータを記入してください。金額が0円の場合は、「0」をご記入ください。

■ ①-5のシートでは、貴病院の病院組織における職員等の人員数および給与についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。

1. 以下の（1）で、貴病院における職員等の人員数及び非常勤の職員数の月間変動数、常勤・非常勤それぞれの給与と総額等をご記入ください。

※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 常勤とは専ら業務に従事する者、非常勤とは兼業以外の、たとえば他の病院などでパートタイムで来ている者をいいます。

※ 常勤・非常勤の人員数は、平成19年7月の人員数と平成18年度の人員数（12ヶ月間の平均人数）を記入してください。

※ 給与は、平成19年7月の給与と平成18年度の平均給与（12ヶ月間の平均）を記入してください。

※ 賞与は、平成19年7月の賞与と平成18年度の平均賞与（12ヶ月間の平均）を記入してください。

※ 給与総額は、「給与 + 賞与 ÷ 12 × 年間の賞与支給回数」にてお求めください。

※ 賞与支給回数については、非常勤の人員数は、職務別に従って賞与支給回数を設定してください。賞与支給回数については、パートタイムの人員数は、パートタイムの職員数を基準としてお求めください。

2. ご記入がわかりましたら、上記の欄に記入されたデータが自動的に下の表に出力されますので、ご確認をお願いします。（どちからの欄が各入力の方の場合、欄が逆になります）

● 合計（科目2）は欄外の総額です。AとBの合計がAとBの合計と一致するようにしてください。

科目	給与	賞与	A 賞与支給回数における賞与総額		B 賞与支給回数における賞与総額	
			（単位：人月）	（単位：万円）	（単位：人月）	（単位：万円）
総計						

(1) 貴病院の平成19年7月現在の職員等の人員数及び非常勤の職員数についてご記入下さい。また、貴病院の医療費用における給与費（平成19年7月分）を欄外に記入して下さい。

職別	人員数	非常勤		常勤		賞与総額
		人数	金額	人数	金額	
医師						
専任医師						
専任看護師						
専任薬剤師						
専任放射線技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						
専任臨床検査技師						
専任放射線技師						
専任検査技師						
専任理学療法士						
専任作業療法士						

(注) 非常勤とは、専ら業務に従事する者、非常勤とは兼業以外の、たとえば他の病院などでパートタイムで来ている者をいいます。

※ 賞与は、平成19年7月の賞与と平成18年度の平均賞与（12ヶ月間の平均）を記入してください。

※ 給与は、平成19年7月の給与と平成18年度の平均給与（12ヶ月間の平均）を記入してください。

※ 賞与支給回数については、非常勤の人員数は、職務別に従って賞与支給回数を設定してください。賞与支給回数については、パートタイムの人員数は、パートタイムの職員数を基準としてお求めください。

■ ②-1のシートでは、貴病院の病院組織における入院・外来・中央診療部門の歯科および保険外診療の医療収益についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。

1. まず、以下の(1)入院部門（病棟）、(2)外来部門（外来診療室）、(3)中央診療部門における歯科（保険内診療・保険外診療）の医療収益と保険外診療の医療収益をご記入ください。

※ 黄色のセルのみをご記入ください。

2. ご記入が完了しましたら、上の確認欄に入力されたデータが反映されますので、シート②-4の欄との整合性をご確認ください。（どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください）

●合計(科目)内訳(入院部門、外来部門、中央診療部門)の確認
以下の確認欄で、本シート(②-4、②-1)の整合性をご確認ください。
※シート②-1の合計欄が、シート②-4の欄と等しくなります。

科目	A. 入院部門 (シート②-1の欄)	B. 小計	a. 合計(科目)による 保険内診療の医療収益			b. シート②-1による 歯科および保険外診療の医療収益		
			入院部門	外来部門	中央診療部門	入院部門 (シート②-1)	外来部門 (シート②-1)	中央診療部門 (シート②-1)
入院診療収益	0円	0円						
外来診療収益	0円	0円						
診療科目別収益								
歯科内訳(保険内)								
歯科内訳(保険外)								
合計	0円	0円						
保険外収益								

AとBの差分(A-B)	誤差割合

(1) 入院部門（病棟）における歯科および保険外診療の診療科目別の医療収益についてご記入ください。

※入院部門(病棟)のみに適用されます。

科目	小計	診療科目別の医療収益				
		消化器科内	循環器科内	外科系科内	内科系科内	小児科
入院診療収益	0円					
外来診療収益	0円					
診療科目別収益						
歯科内訳(保険内)						
歯科内訳(保険外)						
合計	0円					
保険外収益						

(2) 外来部門（外来診療室）における歯科および保険外診療の診療科目別の医療収益についてご記入ください。

※外来部門(外来診療室)のみに適用されます。

科目	小計	診療科目別の医療収益											
		消化器科内	循環器科内	外科系科内	内科系科内	小児科	皮膚科	泌尿科	産科	婦人科	小児科	外来10	外来11
入院診療収益	0円												
外来診療収益	0円												
診療科目別収益													
歯科内訳(保険内)													
歯科内訳(保険外)													
合計	0円												
保険外収益													

(3) 中央診療部門における診療科目別の歯科および保険外診療の医療収益に関する情報についてご記入ください。

※中央診療部門のみに適用されます。

科目	小計	診療科目別の医療収益													
		皮膚科	泌尿科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科	産科
入院診療収益	0円														
外来診療収益	0円														
診療科目別収益															
歯科内訳(保険内)															
歯科内訳(保険外)															
合計	0円														
保険外収益															

■ ②-2のシートでは、貴病院の病院組織における中央診療部門の歯科および保険外診療の医療収益について、各部署における診療科目別の内訳をお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。

1. まず、以下の中央診療部門の各部署における歯科（保険内診療・保険外診療）の医療収益と保険外診療の医療収益の診療科目別の内訳をご記入ください。

※ 黄色のセルのみをご記入ください。

2. 各部署の項目には②-1で入力したデータが反映される確認欄が設けてありますので、ご記入が完了したら、各部署の診療科目別の小計の欄とシート②-1の欄との整合性をご確認ください。（どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください）

手術室 ※部署名はシート②-1を参照しています。

科目	A. 確認	B. 小計	AとBの差分(A-B)	誤差割合	※診療科名はシート②-2、②-3を参照しています。									
					貴院の診療科1	貴院の診療科2	貴院の診療科3	貴院の診療科4	貴院の診療科5	貴院の診療科6	貴院の診療科7	貴院の診療科8		
入院部門(病棟)														
外来部門(外来診療室)														

部署

心カテ室
心カテ室
検査室
内視鏡室
超音波室
CT
MRI
X-線
リハビリ
透析センター
薬局
栄養科

- ③-1のシートでは、貴病院の病院組織における入院・外来・中央診療部門の基礎情報（職種別人員数、面積、給食食費）についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。
- まず、以下の（1）入院部門（病棟）、（2）外来部門（外来診療室）、（3）中央診療部門、（4）補助・管理部門の基礎情報をご記入ください。
※黄色のセルのみご記入ください。
 - 職種別の職員数は、常勤換算数で所属部門別に記入ください。
各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事率などにより振り分けを行い、ご記入ください。
※非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間と常勤者の所定労働時間で除して高勤換算し、その個々の換算数を職種別に合計して求めてください。
 - 面積は、各フロアの総延床面積から、患者が利用する部分（病室や診療室など）の延床面積を減じて共用スペース（待合や廊下、ナースステーションなど）の延床面積とし、さらに共用スペースの延床面積を患者が利用する部分（病室や診療室など）の延床面積の比で按分・積算し、各部門の延床面積として下さい。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。
- ご記入が完了しましたら、上段の確認表に入力されたデータが反映されますので、シート③-5の値との整合性をご確認ください。
(どちらかの値が入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください)

●合計(職種別常勤換算人員数)と内訳(入院部門・外来部門・中央診療部門・補助・管理部門)の確認
以下の確認表で、各シート(①-⑤、③)の整合性をご確認ください。
※2の合計値が、シート③-5の値と異なりません。

職種	A 職種別人員数データ における高勤換算人員数 (シート③-5の値)	B 基礎情報における入院部門・外来部門・ 中央診療部門・補助・管理部門の 職種別合計人員数 (シート③-5の合計値)	基礎情報				AとBの差分 (A-B)	誤差割合
			入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門		
看護師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
准看護師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
看護補助員数(介護職員含む)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
薬剤師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
栄養士	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
MSWや放射線技師等、その他の医療技術員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
技能労働者・労務員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
事務職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
病院長	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
役員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-
その他	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	-

入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
0.00人	0.00人	0.00人	0.00人

(1) 入院部門の基礎情報(入院部門)についてご記入ください。

●入院部門(病棟)

職種	合計(自己調査)	*職種名はシート③-5を参照しています。						病棟以外の業務	病院以外の業務
		病棟1	病棟2	病棟3	病棟4	病棟5	病棟6		
看護師	0.000人								
准看護師	0.000人								
看護補助員数(介護職員含む)	0.000人								
薬剤師	0.000人								
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	0.000人								
栄養士	0.000人								
MSWや放射線技師等、その他の医療技術員	0.000人								
技能労働者・労務員	0.000人								
事務職員	0.000人								
病院長	0.000人								
役員	0.000人								
その他の職員数	0.000人								
面積	0.00㎡								
給食費	0.00円								

- ※ 職種別の職員数は、常勤換算数で所属部門別に記入ください。
- ※ 各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事率などにより振り分けを行い、ご記入ください。
- ※ 非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間と常勤者の所定労働時間で除して高勤換算し、その個々の換算数を職種別に合計して求めてください。
- ※ 面積は、各フロアの総延床面積から、患者が利用する部分(病室や診療室など)の延床面積を減じて共用スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)の延床面積とし、さらに共用スペースの延床面積を患者が利用する部分(病室や診療室など)の延床面積の比で按分・積算し、各部門の延床面積として下さい。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。

(2) 外来診療部門の基礎情報(外来部門)についてご記入ください。

●外来部門(外来診療室)

職種	合計(自己調査)	*外来診療科名はシート③-1を参照しています。									外来診療室以外の業務	病院以外の業務	
		外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9			
看護師	0.000人												
准看護師	0.000人												
看護補助員数(介護職員含む)	0.000人												
薬剤師	0.000人												
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	0.000人												
栄養士	0.000人												
MSWや放射線技師等、その他の医療技術員	0.000人												
技能労働者・労務員	0.000人												
事務職員	0.000人												
病院長	0.000人												
役員	0.000人												
その他の職員数	0.000人												
面積	0.00㎡												
給食費	0.00円												

- ※ 職種別の職員数は、常勤換算数で所属部門別に記入ください。
- ※ 各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事率などにより振り分けを行い、ご記入ください。
- ※ 非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間と常勤者の所定労働時間で除して高勤換算し、その個々の換算数を職種別に合計して求めてください。
- ※ 面積は、各フロアの総延床面積から、患者が利用する部分(病室や診療室など)の延床面積を減じて共用スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)の延床面積とし、さらに共用スペースの延床面積を患者が利用する部分(病室や診療室など)の延床面積の比で按分・積算し、各部門の延床面積として下さい。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。

(3) 中央診療部門の基礎情報についてご記入ください。

●中央診療部門

職種	合計(自己調査)	*部署名はシート③-1を参照しています。						部門以外の業務	病院以外の業務
		中央1	中央2	中央3	中央4	中央5	中央6		
看護師	0.000人								
准看護師	0.000人								
看護補助員数(介護職員含む)	0.000人								
薬剤師	0.000人								
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	0.000人								
栄養士	0.000人								
MSWや放射線技師等、その他の医療技術員	0.000人								
技能労働者・労務員	0.000人								
事務職員	0.000人								
病院長	0.000人								
役員	0.000人								
その他の職員数	0.000人								
面積	0.00㎡								
給食費	0.00円								

- ※ 職種別の職員数は、常勤換算数で所属部門別に記入ください。
- ※ 各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事率などにより振り分けを行い、ご記入ください。
- ※ 非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間と常勤者の所定労働時間で除して高勤換算し、その個々の換算数を職種別に合計して求めてください。
- ※ 面積は、各フロアの総延床面積から、患者が利用する部分(病室や診療室など)の延床面積を減じて共用スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)の延床面積とし、さらに共用スペースの延床面積を患者が利用する部分(病室や診療室など)の延床面積の比で按分・積算し、各部門の延床面積として下さい。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。

(4) 専科：診療部門の業務内容について記入してください。
 ● 専科：診療部門

全社統一用 専科 表		※ 専科表をこのシートに活用しています。	
専科名	専科コード	専科名	専科コード
内科	01	内科	01
外科	02	外科	02
小児科	03	小児科	03
産婦人科	04	産婦人科	04
皮膚科	05	皮膚科	05
泌尿器科	06	泌尿器科	06
消化器科	07	消化器科	07
循環器科	08	循環器科	08
呼吸器科	09	呼吸器科	09
神経科	10	神経科	10
泌尿器科	11	泌尿器科	11
眼科	12	眼科	12
耳鼻科	13	耳鼻科	13
歯科	14	歯科	14
その他	99	その他	99

※ 専科別の勤務表は、専科表を参照して作成してください。
 ※ 各専科の勤務表は、専科表を参照して作成してください。
 ※ 専科別の勤務表は、専科表を参照して作成してください。
 ※ 専科別の勤務表は、専科表を参照して作成してください。
 ※ 「専科」は、各フロアの診療科目から、患者が利用する部分（病室や診察室などの診療科目）を抽出し、その診療科目を専科として記入してください。
 ※ 「専科」は、各フロアの診療科目から、患者が利用する部分（病室や診察室などの診療科目）を抽出し、その診療科目を専科として記入してください。
 ※ 「専科」は、各フロアの診療科目から、患者が利用する部分（病室や診察室などの診療科目）を抽出し、その診療科目を専科として記入してください。

調査4 医師勤務調査 記入要領

1. 調査目的

■病院の診療科部門別収支算定にあたって、病院の費用に占める割合が大きい医師の人員費を診療科別に割り振る必要があります。「医師勤務調査」では、平成20年10月の貴病院の診療科別医師勤務時間の割合を調査し、診療科への医師人員費の計上を行うための基礎資料とします。

■調査概要まとめ

項目	内容
調査期間	平成20年10月(1ヶ月間)
調査対象	貴病院に勤務する全ての医師(常勤・非常勤を問わず)
調査項目	診療科別の医師個人の経歴年数、給与額、1ヶ月間の勤務状況
提出方法	「医師勤務調査」調査票に、診療科別の医師の勤務状況等を記入してください。記入した調査票は、「部門別調査アドレス(×××)」宛に返送してください。

3. データ作成にあたって

■作業概要

① 記入方法

「医師勤務調査」調査票(エクセルファイル)の「記入方法」シートに従って入力してください。
 シートは、貴病院の診療科単位になっています。診療科に所属する医師毎の勤務時間割合(概数)を記入してください。
 なお、本調査にあたって厳格なタイムスタディ等は必須ではなく、各診療科の管理者等が把握する範囲で入力していただければ結構です。

■「診療科別」シート

- ① 「診療科名」
各シートは貴病院の診療科毎に作成してあります。該当診療科のシートに所属医師の属性や勤務状況を記入してください。
- ② 「医師」
診療科に所属する医師を、A、B等にアルファベット化してください。
- ③ 「医師の属性：勤務体系、経験年数など」
調査票のプルダウンメニューから、該当するものを選んでください。
- ④ 「医師の給与」
個々の医師の「平成20年10月の月間給与」または「年間給与の1/12」の金額を記入してください。
給与は、賞与を含み、法定福利費等は含めないでください。
- ⑤ 勤務時間
個々の医師の平成20年10月(1ヶ月間)の勤務時間合計を記入してください。
- ⑥ 勤務実績
個々の医師の平成20年10月における業務別勤務時間の割合を、全体が100%となるように記入してください。

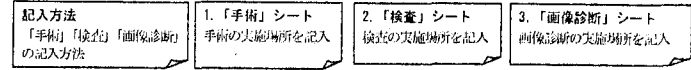
調査5 実施場所調査 記入要領

1. 調査目的

- この「医療機関の部門別収支に関する調査（以下、部門別調査という）」では、病院で発生した収益・費用を、それが発生した病院の各部署（入院・外来の各診療科、中央診療部門の手術・検査等の各部署、補助・管理部門の各部署）に計上します。このうち、手術・検査等の診療行為は、中央診療部門以外の場所で実施されるケースもあるため、収益・費用の正確な計上のためには、それぞれの診療行為がどこで実施されたかを把握する必要があります。そこで、この「実施場所調査」では、平成20年10月に貴病院で発生した診療行為がどこで実施されたものを調査し、診療科部門別収支の算定に反映させることを目的とします。

2. 調査概要

- 調査票の構成
実施場所調査（エクセルファイル）は、以下シートで構成されています。



調査概要まとめ

項目	内容
調査期間	平成20年10月（1ヶ月間）
調査項目	手術、検査、画像診断の各診療行為別の実施場所の割合
提出方法	「実施場所調査」調査票の実施場所欄に、その診療行為が実施されている場所の割合を記入してください。記入した調査票は、「部門別調査アドレス（×××）」宛に送ってください。

3. データ作成にあたって

- 作業概要
 - 記入方法
「実施場所調査」調査票（エクセルファイル）の「記入方法」シートに従って入力してください。
 - 実施場所の割合
貴病院で各診療行為がどこで実施されているかについて、その実施場所の割合を概数で記入してください。
- 共通
 - 診療行為に関するデータ（参考情報）
貴病院の「レポート調査」のデータから、平成20年10月に貴病院で発生した手術・検査・診療行為のデータ（コード、区分、診療行為名）と、レセプト診療科別、入院・外来の実施件数を記載しました。これらのデータを参考として、調査右欄（黄色いセル）にデータを記入してください。
 - 実施場所入力箇所
「実施場所」の箇所には、第2ステップ「部門設定調査」で記入された貴病院の部門名、病棟名が記載されています。当該診療行為が貴病院のどの部署で実施されているかを、全体を100とした割合で記入してください。把握できない診療行為については、非に実施されている場所に「100」と入力してください。

- (例)
- ①ある診療行為（検査）が、「中央検査室」で9割程度、「東2階（病棟）」で1割程度実施されているのであれば、「中央検査室」に「90」、「東2階（病棟）」に「10」と入力してください。
 - ②ある診療行為（手術）は全て手術室で実施されているが、「第1手術室」と「第2手術室」の実施割合が把握できない場合は、「第1手術室」「第2手術室」どちらかに合計の割合（「100」）を入力してください。（「第1手術室：100」、「第2手術室：0」）

1. 調査内容
 ● 調査内容
 ● 調査票の診療科別別診療科目の部門別収支を把握することを目的としております。
 ● 本調査で構成されたデータをもとに、入院、外来診療科目の医師給与の一次計上を行います。

1. 調査内容
 ● 調査内容
 ● 調査票の診療科別別診療科目の部門別収支を把握することを目的としております。
 ● 本調査で構成されたデータをもとに、入院、外来診療科目の医師給与の一次計上を行います。

診療科	診療体系	診療科目	医師の属性	診療科目等	1ヶ月合計 （単位：百万円）	病院以外の施設 （業務委託、派遣、 委託、他院診療、 委託、他院診療、 委託、他院診療）		病院の中央診療部門		手術室 （手術）	検査室 （検査）	画像診断 （画像診断）	その他 （他院診療、 委託、他院診療、 委託、他院診療）
						外来	院内	C部号	部門				
A	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
B	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
D	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
E	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
F	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
G	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
H	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
I	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
J	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
K	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
L	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
M	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
N	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
O	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
P	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Q	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
R	内科	内科	内科	内科	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

● 病院の部署の分類

診療体系	診療科目	診療科目等	100万円単位で入力
内科	内科	内科	100
外科	外科	外科	100
検査室	検査室	検査室	100
画像診断	画像診断	画像診断	100
その他	その他	その他	100

- ① 個々の医師について、医師の属性を下記の分類に基づいて入力します。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。
 ● 外科診療や検査室勤務の医師については、医師の属性を「外科」「検査室」に分類してください。
- ② 診療科目・診療科目等について、医師の属性を下記の分類に入力します。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。
- ③ 診療行為の属性については、医師の属性を下記の分類に入力します。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。
- ④ 診療行為の属性については、医師の属性を下記の分類に入力します。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。
 ● 医師の属性については、医師の属性を「内科」「外科」「検査室」「画像診断」「その他」に分類し、非該当である場合は「0」で入力してください。

1. 調査内容
- 医科診療報酬点数 特掲診療料「K:手術」、「D:検査」、「E:画像診断」の各診療行為の実施場所を把握することを目的としています。
 - 事務局では、標準的等価係数を用いた入院、外来診療科別収支計算の一次形状時に該当診療行為が実際に行われている部門に収支、費用を計上する際の係数として使用します。
 - 本調査票は、貴院から提供頂いた「レセプト・データもしくはEファイル」のデータを事務局で集計し、その結果をもとに診療実績に基づき調査票を作成しお送り致します。
2. 調査対象月
- 平成19年7月の状況

場所名は入力ファイル①で
ご記入いただいた貴病院の
部門名・病棟名を入力して
お送りします

【診療行為実施場所に関する調査：シート記入例】
黄色のセルにのみご入力下さい

① 手術の実施場所に関するデータ

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				入院別実施件数		実施 件数 合計	実施場所						合計	
			A科	B科	C科	...	入院 外	入院		第1 手術室	中央 検査室	〇〇科	××科	東□階	西△階		
R**1	皮膚、皮下組織	〇〇処置	100	50	0		80	70	150	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
R**2	皮膚、皮下組織	××切開術	80	30	30		30	110	140	50%	0%	50%	0%	0%	0%	0%	100%
R**3	皮膚、皮下組織	△△顕微鏡検査	30	0	0		5	45	50	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	100%

内訳が不明の場合、主に実施する

合計欄はその行（診療行為）に記入した値（%）の合計値を自動的に計算して表示します。入力後に合計が100%と表示されているかご確認ください

ご提出いただいたレセプト・データ（またはEファイル）を当方で集計して、貴病院で実施された

② 検査の実施場所に関するデータ

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				入院別実施件数		実施 件数 合計	実施場所						合計	
			A科	B科	C科	...	入院 外	入院		第1 手術室	中央 検査室	〇〇科	××科	東□階	西△階		
D**1	検体検査	〇〇検査	30	50	0		40	40	80	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
D**2	検体検査	××力学的検査	40	0	0		30	10	40	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
D**3	検体検査	△△ガス分析	0	20	10		5	25	30	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

内訳が不明の場合、主に実施する

検体検査など、検査を外注委託している場合は「外注」列に割合をご記入ください

ご提出いただいたレセプト・データ（またはEファイル）を当方で集計して、貴病院で実施された

③ 画像診断の実施場所に関するデータ

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				入院別実施件数		実施 件数 合計	実施場所						合計	
			A科	B科	C科	...	入院 外	入院		第1 手術室	中央 検査室	〇〇科	××科	東□階	西△階		
E**1	エックス線診断科	〇〇診断	30	0	0		20	10	30	80%	0%	20%	0%	0%	0%	0%	100%
E**2	エックス線診断科	××診断	10	5	10		20	5	25	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
E**3	エックス線診断科	△△撮影	0	0	20		10	10	20	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

内訳が不明の場合、主に実施する

ご提出いただいたレセプト・データ（またはEファイル）を当方で集計して、貴病院で実施された
診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してあります